工科系の物理学基礎 ~質点・剛体・連続体の力学~ 第2版1刷

*教科書記載の注意事項:小さい文字で記載された問題は発展問題扱いです

第 I 部 (2025年7月15日更新)

		誤	正
p.91	2 行目	垂直成分	鉛直成分
p.96	4 行目	このとき質点 1 は質点 2 によって	このとき質点 2 は質点 1 によって
p.99	式(6.67)の次の行	座標系での各点の速度	座標系での各 <mark>質</mark> 点の速度

第 II 部 (2025 年 7 月 15 日更新)

	誤	正
p.241 下から 8 行目	標準状態の水と水蒸気で比較する	20℃, 1 気圧の水と水蒸気で比較する
	と,約 1700 倍大きくなる.	と,約 1 <mark>3</mark> 00 倍大きくなる.
p.268 図 12.38 の上 2 行目	以上より、図 12.38で、表面張力に	以上より、表面張力による・・・
	よる・・・	
p.279 図 12.50 の上の段落冒頭	慣性抵抗を減らすのは	圧力抵抗を減らすのは